

優秀論文賞について

日本発達障害学会では、優秀論文賞選考委員会が、学会に対して多大な貢献を果たした論文を選び、優秀論文賞として表彰しています。

機関誌「発達障害研究」第42巻に掲載された学会員が筆頭筆者であった投稿論文13篇から、選考委員会による最終審議の結果、下記の1篇が日本発達障害学会第7回優秀論文賞に決定いたしました。

筆頭著者	題目	巻・号・頁
大野呂浩志	教師のとらえる知的障害のある児童生徒の実行機能の分析 —自立活動の個別の指導計画における指導目標の記述から—	42巻1号 pp70-80